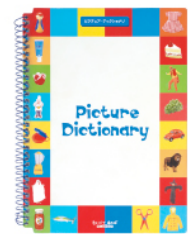


# プラネットでもっとあそぼ!

## ピクチャ・ディクショナリ + えいごであそぼロケットペン



子どもに身近なものを中心に約 560 語の英単語をジャンルごとにまとめた絵辞典。「これ、何て言うのかな?」と思ったら、即、写真やイラストをタッチして。すぐにネイティブの発音が聞こえてくるので、英語の音とイメージを結びつけてしっかりおぼえることができます。ここではピクチャ・ディクショナリをもっと楽しめるアクティビティをご紹介します。

### ◆ピクチャ・ディクショナリの楽しいアクティビティ◆

#### ① Guessing Game (当てっこゲーム)

英米の子どもたちが大好きな当てっこゲームをピクチャ・ディクショナリの各ページでやってみましょう。あそびかたはカンタン。まず、お子さんに、ページの中の絵からひとつ決めてもらい、"I spy..." (私が見ているものな〜んだ) と言わせます。おうちの方はそれが何かを当てるだけ。

このシンプルなあそびに慣れたら、今度はおうちの方が当てるときに 1 回だけ質問をして、お子さんからヒントをもらえることにしてみます。たとえば、Is it yellow? (それは黄色?)、Is it big? (大きい?) などと聞いて、お子さんに Yes. や No. と答えさせましょう。最初は英語のあとに日本語を添えて尋ねます。こんなやりとりをくり返すうちに、日本語なしの英語だけで短い Q&A がお子さんとできるようになりますよ。慣れてきたら役割を交代してあそびましょう。

#### ② Three-Hint Game (スリーヒント・ゲーム)

好きなページを開いて、今度はおうちの方が何かひとつの絵を心に決めたら、What do you think I have in mind? (今思っているもの、何だと思う?) と聞いてみましょう。そして、I'll give you three hints. (3つのヒントを出すよ) と伝えます。たとえば、It's red. It's big. It makes sound. What is it? (赤くて、大きくて、音が出るよ。さて何でしょう?) と言ってみます。お子さんが A fire engine? (消防車?) などとズバリ当てられたら You win! (あたり!) とほめてあげます。当てられなかったら、Try one more time! (もう 1 回挑戦して) と、もう一度チャンスをあげましょう。

#### こんなヒントを出してみよう!

色の名前: It's blue. (青だよ) 形の名前: It's triangle. (三角だよ)

大きさ: It's big. (大きいよ) It's small. (小さいよ) It's tall. (背が高いよ)

長さ: Its neck is long. (首が長いよ) Its legs are short. (脚が短いよ)

#### ③ Touch ABC (アルファベットにタッチしよう)

お子さんが文字に興味を示すようになったな、とおうちの方が感じたときが、お子さんにとってのアルファベットを学ぶ最適期。最初はお子さんが気に入った文字だけ教え、ページの中から、その文字を探させるあそびをしてみましょう。Touch A. (A をタッチして) と A の文字をページからたくさん見つけたほうが勝ちと決めてもいいですね。最後に 1 ページに何文字あったか、One, two, three, ... と英語で数をかぞえてみましょう。